

外科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在外科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

直腸癌に対する腹腔鏡下直腸手術におけるDST吻合での補強縫合の有用性

Intracorporeal Reinforcing Sutures Reduce Anastomotic Leakage in Double-Stapling Anastomosis for Laparoscopic Rectal Surgery

●研究の目的

大腸癌の患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、腹腔鏡下直腸切除における縫合不全対策としての補強縫合の効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

●対象となる患者さん

2015年1月1日から2018年12月31日の間、当科を受診され、直腸切除を受けられた患者さん。

●研究期間：当院の研究倫理審査委員会承認日から2022年3月31日

●使用させていただく診療データ

- ・年齢、性別、身長、体重
- ・病名、重症度
- ・手術所見（出血量、手術時間）
- ・CT等の画像
- ・血液データ など

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データから、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

●研究機関（情報管理責任者） 及び 問い合わせ先

神戸市立医療センター中央市民病院 外科

研究責任者名 橋田裕毅

住所：神戸市中央区港島南町2-1-1

電話：078-302-4321